

あいあい通信

AIAI-TSUSHIN 2012.1 Vol.49

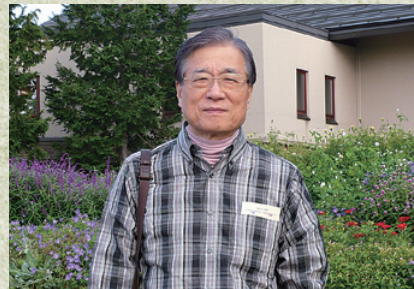


Matsuda Hospital

◆院長の一言メッセージ

最近の肛門疾患手術

院長 松田保秀



昨 年は経済不況で沈滞した日本列島に、3月11日の東日本大震災から始まって、夏の大洪水、円高、夕

イの洪水、政治の混乱、欧州財政危機、TPPと、息つく間もないほど大きな災害や困難が降りかかってきました。年が明けて昨年度の悪夢はこれまでにして、

新たな気持ちで前進されていることと思います。

今回は、当院の肛門疾患手術に対するニーズの変化についてお話しします。

浜松市は世界に冠たる大企業から中小企業まで、数多くの会社が活動しています。当然、自動車企業関係の患者さんも多数いらつやうて、昨年の6月から9月まで木・金曜日が休日で、土・日曜日は仕事という変則的な勤務状況でした。従って木曜日の外来患者数が急増し、最も多い土曜日と同じくらいになりました。痔核の手術では、2泊3日で治療し退院後すぐに仕事に復帰できる、注射による硬化療法を選択される傾向がありました。しかし誰もが注射療法の適応ではないので、痔核を切除しなければならぬ方は、1週間程度の入院が必要となります。この場合でも1週間の休暇が取れず、切除後、無理をして4～5日で退院された方も少なからずおられました。このように最近の肛門手術は患者さんと相談し

て、患者さんの責任の下に希望を考慮して工夫することも行っています。

痔核の注射療法は手術後の痛み、出血はほとんどなく、退院後は即、社会復帰が可能です。しかし、最大の問題は切除（1%前後）に比べて再発率（10%前後）が高いことです。

一方、切除術はおしりを紙でふけるまで1ヶ月かかりますが、3カ所の切除により完治し、半永久的に良い状態が持続するという最大のメリットがありますので、最近では切除と注射療法とを組み合わせた手術（いわばハイブリッド治療）も行っています。これは、少しでも入院期間を短縮し根治性を高めたい方には最適です。すなわち、大きい痔核は切除し、比較的小さい痔核は注射療法で固めるといったものです。人によって種々の痔核がありますので、医師とよくご相談ください。

その他、裂肛や痔瘻などの病変がありますが、いずれも20～40歳の若手は簡単な短期入院治療を望み、50～70歳代は根治性を重視した切除術を選択される傾向があります。

最近では肛門病変も昔に比べると軽い病変が多くなりました。裂肛が長くあつて徐々に肛門狭窄が生じ、さらに皮垂、肛門ポリープなどの副産物ができて、結局手術になるというケースが男女とも増えてきたことが目立ちます。この場合でも短期入院、または日帰り手術で対応できることが多いのです。いずれにしても、おしりの病気は恥ずかしがらないで早く治療すれば大事になり難いので、早めの受診をお勧めします。

外来診療の予約のお願い

外来診療における待ち時間を少なくするため、予約制を強化しております。受診に際しまして、下記についてご協力くださいますようお願い申し上げます。

■ご来院の際には事前に予約をお取り下さい

◇ご予約はお電話でも承ります。◇受診当日のご予約も、午前・午後ともに可能な限り承ります。外来診療は予約の方を優先させていただきます。予約のない方はお待ちいただく時間が長くなることをご承知下さい。※急患の方はこの限りではありません。 TEL.053-448-5121(代)

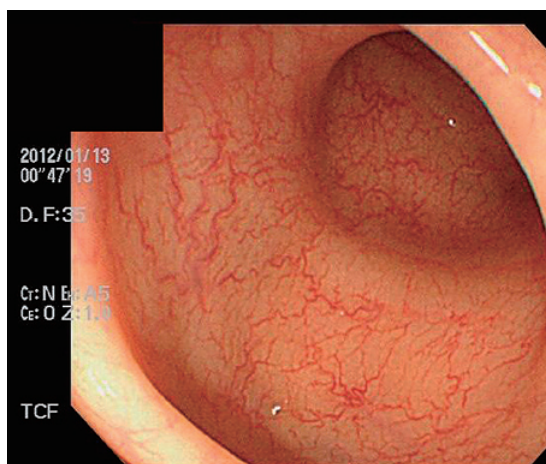
胃腸・肛門外科	受付時間	月	火	水	木	金	土
	8:30～11:30	●	●	●	●	●	
	8:30～12:00						●
	14:00～16:00	●	●	●	●	●	

その他の診療科	受付時間	月	火	水	木	金	土
IBD(炎症性腸疾患)外来	8:30～11:30				●		●
ヘルニア外来			●				●
排便機能外来					●		●
内科相談					●		
泌尿器科相談	14:00～15:00			●			
ストーマ外来			●	●		●	
女性専門外来		●					
血管外来	14:00～15:30				●		

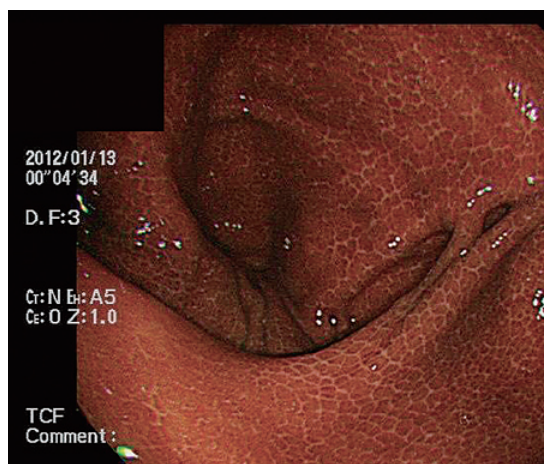
排便機能外来のご紹介

当院では、排便機能外来という専門外来を開設しており、その主な対象疾患は便秘です（他に、人には話しづらい便漏れや直腸脱、直腸瘤（レクトシール）の診療も行っています）。現在毎週土曜日の午前に行なっていて、ご都合がつかない場合は他の曜日でもできるだけ対応しています。

不規則な食生活や偏食、運動不足や腰痛、慢性疾患に対する薬物療法、ストレスなど、私たちを取り巻く環境は消化管機能（おなかの動きや痛みなど）に影響を与えます。便秘も現代社会の副作用または生活習慣病の一つなのかもしれません。逆に、便秘そのものがストレスとなり日常生活や精神面に大きな負担となっていることもあります。また、癌などが便秘の原因となつていることもあり、たかが便秘と軽く考えてはいけません。また、慢性的な便秘に対して「下剤でも飲んでおけばいい」という安易な薬物療法は、下剤から離れられなくなることもあります。刺激性下剤を長期間にわたります。飲み続けていると大腸粘膜は黒ずみ、



きれいな大腸粘膜



黒ずんだ大腸粘膜（メラノシス）

いつもおなかの張つた感じが続き次第に効かなくなつてきます。

便秘の原因はさまざま、患者さんの訴えられ方もさまざまです。したがつて十分に検査をして原因を調べてみるのが大事です。原因がわかればつらい症状から解放され、より快適に日常生活を送ることができるようになります。専門外来では、**食事日記**や**大腸直腸機能検査**などで原因を調べ、病態に応じて、食事指導、薬物療法、排便トレーニングなどを行い、症状の改善が得られるように助言、指導していきます。便秘はごく簡単に分類すると、

① 器質性便秘

癌、憩室、炎症などで大腸がせまくなり、便が通りにくくなったものです。**内視鏡検査**（過去につらい経験をされた方には別の検査方法もあります）などで診断がつきます。癌が心配な方にはまず内視鏡検査をおすすめします。

② 機能的便秘

内視鏡検査などで大腸に便秘の原因となる所見（病変）がない方の便秘です。多くは半年以上続く慢性便秘です。持病のお薬が原因となつていること

もあります。食物繊維の不足、水分の不足、運動不足などの不足分を解消することで改善できる場合もあります。しかし、十分に食物繊維をとつても解消されない便秘もあり、特殊な検査によって原因が明らかになり、治療に結びつくこともあります。食物繊維は1日15g以上とることが望まれています。食事日記をつけていただくことでおおよその摂取量がわかります。しかし、すでに食物繊維を十分にとられている方はこれ以上食物繊維を増やしても便秘の改善にはつながらないという報告もあります。バランスのとれた食事が大事です。



食物繊維の多く含まれる食品



バランスのとれた食事内容

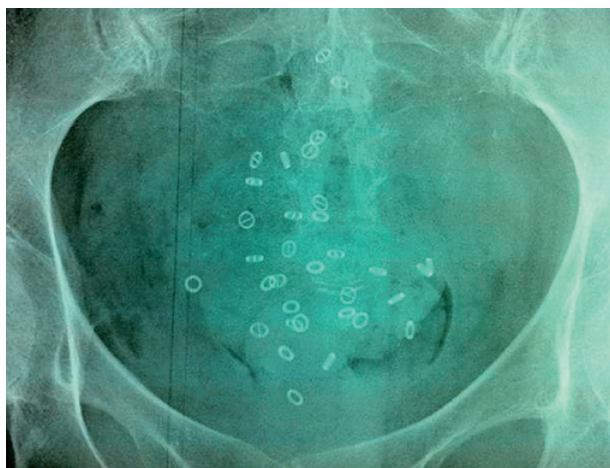
当院では、大腸直腸機能検査（大腸輸送能検査、排便造影、直腸肛門内圧検査）などで慢性便秘の評価を行っています。大腸輸送能検査ではレントゲンに映るマーカー（薬のようにカプセルに入っています）を3日間にわたって飲んでいただき各マーカーが大腸のどの部分までたどり着いているかを評価して、便秘の病態を判断します。ジツマーク検査とも呼んでいます。

ジツマーク検査で便秘をさらに分類し、便秘のタイプによって排便造影や直腸肛門内圧検査を行い、病態に応じた治療を行っています。

治療は病態に応じて**食事指導**、**薬物療法**、**理学療法**（WOC認定専門看護師による排便姿勢やバルン排出訓練）などを行っています。また、排便メカニ

ジツマーク検査

3日間にわたってマーカーを飲み、4日にレントゲン検査を行い、マーカーの分布をみます



ズムを知ることによって便秘が良くなる方もいらっしゃると思います。医師のほか、看護師、栄養士、薬剤師など全スタッフが協力してあなたの悩みが軽くなるよう指導、支援します。お気軽にご相談ください。

（文責：田中荘）

カナダ 医療事情とモーターホームの旅 ①

法人部長(前事務長) 中嶋照夫

私は平成23年に満60歳になり、病院勤務節目の年を迎えた。しかも、私共夫婦の結婚30周年でもある。職責ゆえに長期休暇の取得は非常に困難だが、人生の『節目』であることを理由に、院内八方に頭を下げてこの旅を実現した。

この旅の特徴は、まず旅行代理店にモーターホームのレンタル手続きとコース設定のみ依頼し、その他旅行計画等は全てインターネットを使って自ら行ったこと。そして、Motorhome の活用。日



今回レンタルしたFORDのガソリンエンジン6,800ccが載せられたMotorhome。これでカナディアンロッキー2,000kmを走破した。

本ではキャンピングカーというが、7人分のベッドからガスコンロにシャワーまで完備された、まさにエンジン(Motor)とタイヤがついた家(Home)である(以後RVと略す)。さらに、私の生半可な英語で米国・カナダの国境を通過すること4回、種々の契約行為から何から何までやりきったことである。

カナダ紀行は、7月5日にバンクーバー国際空港に到着したことに始まる。快晴、気温22℃、湿気も感じない。

カナダは日本と比べて国土は約26倍の面積があり、そこに住む人の数は1/3しかない。人口密度は非常に低い。従って、世界でも数少ない現

役の移民国家だ。一方、医療は州単位で公的健康保険制度があり、一定レベルの医療提供体制は確保されている。通常の受診ルートは、先ずFamily Clinic(家庭医)を予約し、その診察結果で紹介状をもらい、上級の病院にかかるシステムという。ただし、予約なしで受診したい場合にはWalk-in Clinicに行くことになるが、家庭医より医療サービスは低下する。例えば、胃が不調で結果的に胃がんで外科的手術が必要なケースでは、家庭医への予約と受診、そして病院受診・検査等々、その上手術の予約待ち等も含めると、病期から手術までに通算1年もかかるという例は稀ではないようだ。但し、例えば胃がんが悪化して吐血でもしたような場合には、いきなり病院のER(救急室)に救急車で行く。するとトリアージが待っているが、それでも、両目で診断が確定する。救急車は有料だということも書いておくが、ER機能は健在のようだ。ともあれ、米国のようにお金がないと病院にかかれないという極めて生命が軽く扱われる国ではないようだ。

Vancouver (British Columbia州)の主産業は観光と貿易貨物の集散地であるが、州の経済はさほど豊かではない。それゆえ、健康保険料は有料である。隣のAlberta州(アルバータ州)で有名なのは油田があるため金回りがよく、健康保険料はタタの由。但し、州民の声は『タタにするより医療事情を改善すべし』ということのようだ。

翌7月6日、米国への出発である。RVレンタル会社は100kmほど南下したイチローさんのいるシアトルに近いワシントン州にある。RVレンタル会社には電話で迎えを依頼した。ピックアップは昼で、それまでは自由時間。ホテルの近くにYAHOZAN(八百半)があったので、そこで日本の食料を買い込んだ。なお、購入した食料品の内、米国入国時にカレールー、トマト、ジャガイモ、赤・黄ピーマン(青ピーマンは無事通過)などを米国の税関で没収されてしまった。(裏面に続く)

1時間のドライブでカナダから米国に入学、レンタル会社に到着し、我がRVに対面である。大型バスサイズを自ら希望したが、実際に見るとその大きさに圧倒されそうである。本当に運転できるのか？メンバーを動揺させないよう内心の不安をおくびにも出さず、レンタル契約を進める。カウンターの相手が早口英語でまくし立てる。『私は日本人だ。もう少しゆつくりしゃべれ。』と言ってみるが効き目はない。ここで急遽ナビを追加してもらい、いざ出発。注意する交通ルールは「Keep Right」だ。慣れる秘訣は「運転席側にセンターラインを担ぐ」という道理だ。右側を走ることに違和感はない。

運転席からは米国らしく広大な牧草地が展開している。今日は慣熟運転なので、泊地までは27kmの距離。ナビが早速威力を発揮し、無事Lynden（地名）のRVパークまで誘導してくれた。車をセッとする前に税関で没収された食料の補充と、我が身のガソリン（つまり冷えたビール）を買わなくてはならない。

RVパークのキートな事務員にGrocery Store（食料雑貨店）の場所を聞くと、「2本先の交差点を左折したあたりに小さめがあり、大きな店はもっと先」と教えてくれた。日本の理解では「すぐそこ」といった感じだったが、行けども行けども広い農場が展開するだけ。さんざん走って、ようやく見つけた。これが小さな店であるなら、大きな方のお店はいかばかりか？米国人の距離感と、大小の感覚の相違に脱帽。ここで当座の食料とSamuel AdamsとSiouxホストンのビールを購入。今日はRVで最初の晩餐である。種々の騒ぎの果てに昼食をとつていなかった。皆腹ペコだ。こういうときアメリカ人は、「I could eat a horse!」「馬でも喰えぞう」と表現するらしい。車外に食卓をしつらえ外メシを楽しむことにした。食事開始は午後8時過ぎ。ライトなしで十分快適に食事ができる。日没は午後9時頃だ。今日は、先ほど買った豆腐を冷や奴にして食べた。Sam Adamsと絶妙なコラボである。RV初夜は「うっしり暮れ行く。」（次号へつづく）

ヘリコバクター・ピロリ菌 検診

〈開設のお知らせ〉

検診部



ピロリ菌（正式名：ヘリコバクター・ピロリ）は胃炎や消化性潰瘍（胃・十二指腸潰瘍）、胃がんなどの重要な原因であることが明らかになっており、日本人の2人に1人が感染しているとされています（40代以上に多い）。しかし、このピロリ菌感染の有無の検査や除菌治療（菌を死滅させる）について、現在保険診療が認められているのは、胃・十二指腸潰瘍などの患者さんに限定されています。

そこで当院では、保険外診療での「ピロリ菌検診」を開設いたしました。気になる方は是非ご利用ください。また最近注目を集めている、胃がん発症に関係が深いとされる萎縮性胃炎の検診（ヘプシノゲン検査）も合わせて行っておりますので相談下さい。

料金の例

除菌判定と治療
（診察・尿素呼吸気検査＋お薬）
.....15,000円

検診日

毎週月曜日・木曜日の午前（予約制）

TEL

053-448-5121（代表）

担当医師

木村浩三 医師

※なお、他の医師でも受診出来ますが、保険診療と同一日にピロリ菌検診を受診することはできませんのでご注意ください。



新任のご挨拶



事務長 平田哲也



看護部長 石井瑞恵

当院は、現在大きな変革期を迎えております。人事につきましても同様で、開院当初より尽力された職員が順次定年を迎え、世代交代の時期にあります。このような状況の中、前事務長 中嶋昭夫が法人部長となり、私が昨年11月1日付けで第4代事務長に就任いたしました。初代鈴木さち子事務長から連綿と引き継がれ、それぞれの功績を考えると責任の重さを痛感しております。自分に何が出来るとかと自問自答する毎日ですが、自分らしさを見失うことなく地道に事務長職を遂行していきます。さらに「人の話をよく聞く」「次世代の人を育てる」「職員を大切に」「これらを実行することで職員の意識を活性化し、地域の人達をはじめ「患者さん」に支持される「病院創り」を目標に、最大限努力する所存です。どうか皆様の忌憚のないご意見・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

このたび、開院以来25年、金子早苗前看護部長が築き上げてきた部長職を引き継ぐことになりました。私は松田病院に入職14年がたちます。これまで外来病棟を経験し、たくさんの方の患者さんスタッフに支えられ今があります。これから、変革の時期を迎える事になりますが、看護の本質は変わることなく続いていきます。心のもった温かい看護を提供し、やすらぎと安心を与えられる病院にしていきたいと思っております。責任重大でおしつぶされそうですが、時々大好きなサッカー観戦でストレス発散（ジュビロが勝てば！）しながら、できることからコツコツと仲間と一緒に積み重ねていきます。皆様のご指導よろしくお願い申し上げます。

編集後記

広報委員会 渡部真一

先日、アクトで行なわれた「メディアセミナー2009」に行ってきました。手術の実演や、病気や医療機器の解説など...未来の医療を担う子供たちを相手に、普段は真剣な医師達がのびのびとした笑顔で接していたのが印象的でした。



浅野医師による内視鏡手術 (ESD-EMR) の実演

●患者様へお願い●月1回、必ず保険証の提示をお願いいたします。



特定医療法人 松田病院
社団 松愛会

〒432-8061 浜松市西区入野町753番地
TEL.053-448-5121(代) FAX.053-448-9753

JR=浜松駅下車 タクシーで10分 高塚駅下車 タクシーで5分
バス=浜松駅バスターミナル5番ポール(宇布見、山崎行)乗車
東彦尾または西郵便局下車 徒歩5分 駐車場 180台

E-mail cra@matsuda-hp.or.jp
ホームページ http://www.matsuda-hp.or.jp/

(発行/松田病院広報委員会)